

2023年9月19日
LEAFRU 株式会社

西友上福岡店内の植物工場を 西友久米川店へ拡張移転

株式会社西友（本社：東京都武蔵野市、代表取締役社長：大久保 恒夫、以下「西友」）と LEAFRU 株式会社（本社：東京都中央区、代表者：湯川 敦之、以下「LEAFRU」）が共同で取り組む、西友上福岡店（埼玉県ふじみ野市）内の店内植物工場「LEAFRU FARM 上福岡」を、9月23日（土）より西友久米川店（東京都東村山市）へ拡張移転します。

2020年2月に開設した「LEAFRU FARM 上福岡」は、西友上福岡店が2023年11月に閉鎖することに伴い、西友久米川店の7階に移転し、「LEAFRU FARM 久米川」として新たに運営することになりました。新ファームの概要は以下の通りです。LEAFRU が生産する“店舗育ち野菜”は、「安心・安全な衛生管理と無農薬（*）栽培」、「産地（首都圏店内）からの販売店までの距離が近く鮮度が高い」、「エグ味が少なくおいしく、クリーンな環境育ちのためさっと洗うだけですぐに召し上がれる」点などで、好評をいただいています。また、天候に関わらず安定供給が可能で、店産店消・地産地消が可能となることから、SDGs の実現にも貢献できます。さらに、昨今のエネルギー資材の高騰、2024年の物流問題などであらためて注目を集めています。

（*）栽培期間中は農薬不使用

「LEAFRU FARM 久米川」では、現在「LEAFRU FARM 上福岡」で生産出荷しているレタス、ベビーリーフ、ベビーホウレンソウを継続出荷します。FARM 拡張に伴う増産については、来年1月より実施すべく準備を進めてまいります。

[LEAFRU FARM 久米川の概要]

移転日・生産開始日	2023年9月23日（土）
設置場所	西友久米川店 7階 東京都東村山市栄町 2-3-4
面積	65坪
生産品種	レタス、ベビーリーフ、ベビーホウレンソウ
出荷店舗数	レタス 31店舗 ベビーリーフ、ベビーホウレンソウ 8店舗

[店内植物工場について]

一般的に、植物工場を導入するには、初期導入コストが高く、それに伴い販売価格も高価になりがちとされています。西友の店内植物工場に採用している、プランツラボラトリー株式会社が東京大学との共同研究により開発した植物工場システム「PUTFARM」は、敷地の広さや屋内・屋外を問わず様々な場所に設置できることに加え、従来の植物工場と比べ導入コストは 2 分の 1～3 分の 1 と大幅な削減を実現しており、すでに多くの稼働・栽培実績を上げています。また、最適化された工場内の空間環境や、データに基づく栽培ノウハウの下、お客様のニーズに沿った様々な品種を、安心・安全かつ安定的に供給することを実現しています。

[LEAFRU 社について]

植物工場に関する研究開発・コンサルティングを手掛けるプランツラボラトリー株式会社の 100%子会社。植物工場の運営ならびに野菜の販売・卸売りを手掛ける。

<https://www.leafru.com/>

<https://www.plantslaboratory.com/>